

【内部研修】 2024.11.19 訪問リハビリと通所リハビリを見学して

名前：PT 加賀 尚斗

【感想】

訪問リハビリでは週に1~2回を40分で診療をこなし利用者に何が必要なのかを学んだ。また介入頻度が少ないので自主訓練をして身体機能の向上を図るように勧めているが自主訓練に意欲がある人やない人がいるという。医師や看護師もいない状況でリハビリを実施する環境では、リスク管理の重要性も大きく、内科系の知識も必要だということも教わった。

通所リハビリでは午前と午後の部に分け離床拡大や耐久性の向上を図っている。通所リハビリのメリットは他の利用者と集まり励まし合いながらリハビリを行うことである。通所リハビリでは直接在宅に携わることは少ないがケアマネジャーと連携し今後の在宅での生活を利用者と確認していた。

通所と訪問を見学して、病棟でのリハビリと比較して介入回数が少ないので自主訓練の大事さを知った。